



プロフィールレポート

A Test

2015年02月17日

機密保持

イントロダクション

このレポートを使用する場合は、専門家の判断を仰いでください。レポートの内容をそのまま鵜呑みにするのではなく、本人との面接結果や本人の生育歴、その他の個人情報も参考にしてください。このレポートに書かれた個人情報の秘密保持には十分にお気をつけください。16PF第5版のマニュアルをよく読み、レポートの解釈にあたってはこのテストの特徴や性質をよく理解して行ってください。

反応スタイル指標

基準グループ

日本の結合性

すべての反応スタイル指標は標準範囲内です:それらを疑うべき兆候はどこにもありません。

印象管理

この個人の自己像は、顕著に批判的でも過度に肯定的でもありません。

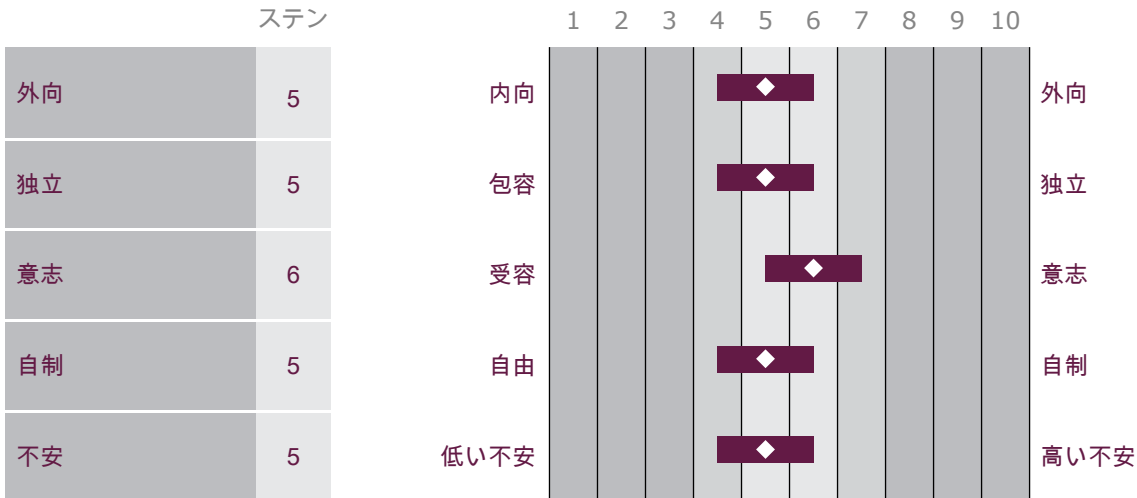
黙従傾向

この個人の反応に、黙従傾向は見られませんでした。これは、各文章に単純に同意しなかったということです。しかし、この反応スタイルは、'b' ('?') または 'c' ('いいえ') の大多数を支持する人物と適合するものでもあります。そのため、その反応がどの程度標準から外れているかを評価するには、稀少反応指数を注意深く検査する必要があります。

稀少反応

この個人は他の人と同じようにほとんどの項目を支持しました:ランダムに反応したとは考えにくいと思われます。

グローバル因子



グローバル因子の定義

寄与した基本因子 (尺度)

外向

社会的志向;他者の周りにいて、他者に気づかれないという願い;社会的関係を率先して築き、維持するために注がれるエネルギー。

A: 親近
F: 躍動
H: 大胆
N: 隔絶 (-)
Q2: 自立 (-)

独立

他者と交流する際に引き受ける役割;どの程度、他者の考えに影響を及ぼし、あるいは影響を受けるか。

E: 支配
H: 大胆
L: 警戒
Q1: 変革

意志

情報を処理する方法;どの程度、客観的、認知的レベルでまたは主観的な個人的な考慮によって、問題を解決するか。

A: 親近 (-)
I: 感度 (-)
M: 抽象 (-)
Q1: 変革 (-)

自制

行動に対する環境統制力への反応;内面的な自制力

F: 躍動 (-)
G: 規則
M: 抽象 (-)
Q3: 完璧

不安

感情的な調整;経験した感情の種類やその強さ。

C: 適応 (-)
L: 警戒
O: 懸念
Q4: 緊張

(-) グローバル因子と基本因子のネガティブな関係を示す。

反応の要約

このページに示される16PFの得点は、有資格の専門家が用いることを想定しています。
このページのデータは秘密事項です。取り扱いには十分にご注意ください。

回答リスト

1	a	25	a	49	a	73	a	97	a	121	c	145	a	169	a	193.	b
2	c	26	a	50	c	74	a	98	a	122	a	146	c	170	a	194.	c
3	a	27	a	51	c	75	c	99	c	123	a	147	c	171	a	195.	a
4	a	28	a	52	c	76	c	100	a	124	c	148	c	172	c	196.	a
5	c	29	c	53	a	77	a	101	c	125	a	149	a	173	a	197.	c
6	c	30	c	54	c	78	c	102	c	126	c	150	c	174	c	198.	a
7	a	31	c	55	a	79	a	103	a	127	a	151	c	175	a	199.	a
8	a	32	a	56	a	80	a	104	a	128	a	152	a	176	c	200.	a
9	a	33	a	57	c	81	c	105	c	129	c	153	a	177	a	201.	c
10	c	34	c	58	a	82	a	106	c	130	c	154	c	178	c	202.	c
11	c	35	a	59	a	83	a	107	a	131	c	155	a	179	a	203.	b
12	a	36	c	60	c	84	c	108	c	132	a	156	c	180	a	204.	a
13	c	37	c	61	c	85	c	109	a	133	a	157	c	181	c	205.	c
14	a	38	c	62	a	86	c	110	c	134	c	158	a	182	c	206.	a
15	c	39	a	63	c	87	a	111	c	135	c	159	c	183	a	207.	c
16	a	40	c	64	a	88	a	112	a	136	a	160	c	184	a	208.	a
17	a	41	a	65	a	89	c	113	a	137	a	161	c	185	c	209.	c
18	a	42	c	66	c	90	a	114	c	138	c	162	a	186	c	210.	a
19	c	43	a	67	c	91	c	115	c	139	a	163	c	187	a	211.	a
20	c	44	c	68	a	92	a	116	c	140	a	164	c	188	c	212.	c
21	a	45	a	69	a	93	c	117	a	141	c	165	a	189	c	213.	a
22	a	46	c	70	c	94	c	118	c	142	c	166	c	190	a	214.	b
23	c	47	a	71	c	95	a	119	a	143	a	167	a	191	c	215.	a
24	a	48	a	72	a	96	c	120	c	144	a	168	c	192	c		

統計量のまとめ:

Aと答えた数	=	191 (50%)	の中で96
Bと答えた数	=	191 (0%)	の中で0
Cと答えた数	=	191 (50%)	の中で95
答えが無い数	=	215 (0%)	の中で0

因子 (尺度)	A	B	C	E	F	G	H	I	L	M	N	O	Q1	Q2	Q3	Q4	IM	IN	AC
素点	12	7	14	10	14	10	16	16	10	8	14	4	10	6	12	10	14	0	48
欠けた項目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

このレポートは16PF第5版アンケート 日本の結合性 基準を用いて処理されました。



OPP Ltd
Elsfield Hall
15–17 Elsfield Way
Oxford OX2 8EP
UK
t: +44 (0)845 603 9958
f: +44 (0)1865 557483
enquiry@opp.eu.com
www.opp.eu.com

IPAT Inc.
PO Box 1188
Champaign, IL 61824-1188
USA
t: +1 217 352 4739
t: +1 800 225 4728
f: +1 217 352 9674
custserv@ipat.com
www.ipat.com

© Copyright 1994, 2007 Institute for Personality and Ability Testing, Inc. (IPAT), PO Box 1188, Champaign, IL 61824-1188, USA. 無断転載禁ず。OPP Ltd.

の電子調査サービスを使用する以外で、本発行者の書面による事前の許可なく、いかなる形式または写真複写的であれ、機械的であれ、電子的であれ、記録的であれ、その他の方法を含むいかなる手段によっても全文または一部の翻訳または複製、検索可能なシステムへの保存、または転送することは禁じられています。この発行物を第三者に売買、貸し出し、交換、または移譲することは禁じられています。同時に、購買者またはその雇用者および契約者は、この発行物のエージェントや、分配リンク、または仕入業者として活動することは禁じられています。

® 16PF はアメリカ合衆国、ヨーロッパ諸国、およびその他の国において Institute for Personality and Ability Testing, Inc (IPAT) の登録商標です。 IPAT は OPP Ltd. の完全子会社です。

® OPP はヨーロッパ諸国における OPP Ltd. の登録商標です。